

平成30年度行政評価シート【個表】

平成 30 年 7 月 10 日

評価対象事業		評価者	高齢者いきいき課担当課長 菊池 隆		
健福-23	重点事業	高齢者雇用促進事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	高齢者いきいき課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	地域生活の支援サービス	

1 事業の目的

対象	就業を希望する高齢者と高齢者の採用を考える事業所
意図	働くことを通じて社会に貢献し、健康と生きがい及び社会参加を図るため。
効果	知識、経験豊かな高齢者を活用して、地域課題の解決に取り組むとともに、高齢者には社会参加や生きがいづくりの機会を与える。

2 平成29年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・生涯現役促進地域連携鎌倉協議会と連携し、高齢者の雇用を促進するため、相談窓口設置、就労啓発セミナー、説明会等を開催した。 ・国からの委託料が入金されるまでの運転資金として生涯現役促進地域連携鎌倉協議会に貸付を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	28年度決算		29年度決算		データ区分	30年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,869人	80,928世帯	176,466人	81,150世帯	176,308人	81,763世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数								
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	12,322	20,023	当初予算(千円)	19,998			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他	12,322	19,995	その他	19,988			
	一般財源	0	28	一般財源	10			
	人員配置数	0.1	0.5	人員配置数	0.5			
事業経費運営	人件費(千円)	782	3,914	人件費(千円)	4,011			
	総事業費(千円)	13,104	23,937	総事業費(千円)	24,009			
	市民1人当りの経費(円)	74	136	市民1人当りの経費(円)	136			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	高齢者の雇用を促進し、社会参加を図ることは、高齢者の健康福祉を増進し、社会を活性化させることに有効であるため、事業は維持されるべきものである。予算規模は、事業計画を提出し、平成31年度まで国の委託事業として採択されているものである。		
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	事務局職員が退職し欠員が生じた時期があったため、事業計画の進捗に影響が出る等により目標の達成はできていないが、事業計画書に沿った事業の実行は成し遂げ、一定の成果は出た。
-------------------	--

平成29年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	事業計画に則り、目標達成に向けて事業を推進する。活動内容の認知度を上げる。	
課題解決のために行った平成29年度の取組	本庁舎・支所のほか、市内の商業施設にも相談窓口を開設した。ホームページで求人や事業内容の情報提供を行った。市内の各事業所訪問を実施した。・高齢者の就労啓発セミナー、企業との合同就職説明会、スキルアップセミナーを開催した。広報かまくら及びタウンニュース等への記事掲載のほか、鎌倉ケーブルテレビで活動内容のPRを行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	目標に及ばなかった原因を分析し、方法の見直しを図る必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	相談窓口利用者数							
団体名	鎌倉市	柏市						
他市実績	352人	515人						

比較事項	ホームページアクセス数							
団体名	鎌倉市	柏市						
他市実績	12283件	20718件						

比較事項	事業所訪問件数							
団体名	鎌倉市	柏市						
他市実績	111件	384件						

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	本事業を近隣市町村で実施しているのは千葉県柏市(人口422,385人)のみであり、柏市とは事務局規模や目標が異なることから一概に比較できないが、引き続き事業を実施することで、地域課題の解決に取り組むとともに、高齢者には社会参加や生きがいづくりの機会を与えていく。
----------------------	---

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	相談窓口利用者数	単位	人	指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
事業ニーズの把握、周知度の把握	目標値	-	-	120	720	720	720
	実績値	-	-	25	352		
	達成率	-	-	20.8%	48.9%		

指標の内容	事業所訪問件数	単位	件	指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
事業所の意向を調査し、高齢者雇用に対する意識啓発を進められたかどうかの把握	目標値	-	-	50	180	180	180
	実績値	-	-	11	111.0		
	達成率	-	-	22.0%	61.7%		

指標の内容	就業者数	単位	人	指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
アウトカム指標の達成状況の把握	目標値	-	-	6	58	64	64
	実績値	-	-	0	42		
	達成率	-	-	0.0%	72.4%		

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	目標を下回っている理由を分析し、30年度の実施方法の改善に努める。
-----------------------	-----------------------------------